香美市文芸

風の流れ

【短歌】 岡崎　桜雲　選

主なき庭の広きに黒竹はわがもの顔に薮を作りぬ　小原　子川

山門に写真撮りいる花嫁の赤き番傘若葉にしみる　中村　紫乃

夏の夜のダム湖を照らす灯篭は魂つどい水面を埋(う)める　五百蔵利美

連山の北東遥か古里の御在所山の今日の貌(かお)あり　森本　幸美

出征の父を見送りわが独りしばし立ちゐし駅も今無く　岡村　敏子

子育てにいそしむ燕いとほしみはげます老妻(つま)の声朗らかに　都築　忠義

食間の薬しばしば抜かりいてわずらい永き月日を思う　岡田美代子

わが門に二つ並べる蝉の殻つややかにして夏は来にけり　坂上のぶ子

穂揃ひし早稲田を杖に巡りつつ露湿りせる背を伸ばしけり　大岸由起子

つゆも明け鉄の柱にしがみつき起きろ起きろと急きたてる蝉　岡本　初美

はじめてのつばめ二組無事巣立ちわが庭の上今朝も賑(にぎ)やか　小松　敏子

幼子の甘き香りのただよへり夏の夜空の満天の星　山﨑　貴子

夏祭り氏神様の境内に参る人なく蝉しぐれのみ　楮佐古きよ

卒寿すぎ聞いた聞いたは変りたりたいしたものよと褒められてをり　盛岡　雛子

母逝きて父も後追いこの家の静けさの中に鳴く鳥の声　高田　清子

相撲見て激飛ばしいる吾れ翁百まで生きし母思いつつ　山本登美子

父逝きて七十年の時流る涙あらたに花を手向けん　公文　千恵

老いたりと思わざるなり自動車の安全運転追い越されても　谷内　務

二尾の鮎空を飛ぶがに網に入る釣人の背に夫のまぼろし　吉本　悦子

笑い合う声弾けくる隣家の四人姉妹は皆きりょう好し　松中　賀代

命とは尽きるものとぞ思ひ知る癌(がん)と戦ひ友逝きて夏　大石　綏子

梅雨昏(くら)き町のはづれの菜園に赤き炎(ひ)の見ゆ人動く見ゆ　竹村　咲子

夏空や瀧三千丈水かさね川面に散りて碧深(あを)みゆく　小松　禮子

二合炊く米に汲む水の目分量この頃ぴたり主婦の勲章　古川　安子

長雨をものともせずに紫桔梗(ききょう)庭の主か凛(りん)として立つ　武内　弘子

丹精をこめて作りしミニトマト良心市で今日も完売　門田　明子

渓鬼荘叔母につれられ訪れぬ祖母の実家と知り懐かしかりき　林田　幸子

門扉閉づる追風(おいて)に乗りて梔子(くちなし)は闇に白じら香を撒き散らす　公文　正子

乏しき世に母は衣類も工夫せり綱解きて糸を着物に織りき　小松もとみ

鯉のぼり物部の山の川またぎ二列に並び数多(あまた)泳げり　伊藤　清子

土佐の海潮目おぼろにまなしたに近づきて来る夕映えのなか　佐竹　玲子

人助けに働く人を襲ふテロ神は本当にゐるのだらうか　都築　初代

家計簿記入楽しみながら続け来て四十八年わたしの歴史　古谷　由美

一日守りし幼のにおい感触のなおもはなれず真夜をまどろむ　佐々木真理

終戦の知らせもせずに特攻機十三時半撃ち落されき　宮地　亀好

心痛め思いを寄せても被災地の余震は止まずなす術も無く　刈谷美代子

学び舎に通ひし頃のこの駅舎古き木の香は今に懐かし　岩井　純子

願い星もしもかなえてくれるなら災い鎮めよ君の住む土地　秋　星

軽々と鉄塔の架線を移動する作業の七人しばし見上ぐる　野村　典子

午後十時まだアメリカよ娘のメールデンバー経由の空見ゆるがに　町　耿子

束の間の晴れまを見せし青き空夏至の日ざしのあまりに眩し　明石　敬恵

高過ぎて買えずに見てたジャケットをセールで手に入れひとりごきげん　吉川　恵

何もかもうまくいくとは限らない一つぐらいは苦労がなくては　中村　佐代

あまたなる人に慕はれ惜しまれて君は潔く職を去りゆく　岡崎　桜雲

俳句は偶数月、短歌は奇数月に掲載します。掲載を希望される方は、掲載月の前月1日までに、ご応募ください。

【投稿先】香美市役所総務課内広報委員会事務局「俳句・短歌」係
〒782－8501（住所記載不要） FAX53－5958

図書館だより

市立図書館

◆マスコットキャラクターが決定しました！

香美市合併10周年記念事業として、香美市立図書館のマスコットキャラクターを募集したところ、全国から630点のご応募をいただきました。この中から、最優秀作品および各賞を決定しました。採用作品は、市立図書館のイベントや広報活動などで活躍します。ご応募ありがとうございました。

【最優秀（採用作品）】
前岡弥生さん（茨城県）

【優秀】
岸夏子さん（群馬県）
佐藤達也さん（京都府）

【入賞】
立枕伸章さん（東京都）
松尾あやこさん（福岡県）
中林昌宏さん（神奈川県）
宗石祐子さん（高知市）
大橋洋一さん（愛知県）

【図書館賞】
山中春奈さん（香北中）
西浜成美さん（山田小）
竹平壮良さん（山田小）
長谷田有咲さん（楠目小）
門脇百南さん（楠目小）

◆子どもと本をつなぐボランティア講座

学校や地域で、子どもたちに読書ボランティアをしている方のための講座を開催します。これからやってみたいと考えている方も、ぜひお気軽にご参加ください。なお、連続しての受講が望ましいですが、各回ごとの受講も可能です。

【日時】
①9月24日（土）
②10月15日（土）
③11月12日（土）
※いずれも13時30分～15時30分

【場所】市立図書館
【募集人数】30人
【応募締切】9月17日（土）
【問い合わせ・申込先】
香美市立図書館
☎53・0301

Pick Up

晴れの日には
田牧大和　著
江戸の菓子司の物語。職人一筋の兄が美人絵師に恋をし、商売上手な弟は反対するが…。兄弟を取り巻く人情物語。四季の和菓子も楽しめる。

龍馬の家計簿
大村大次郎　著
脱藩から暗殺までの人生を金銭資料から読み解く。金欠に悩みながら、「日本を洗濯する」ために奔走した龍馬のリーダー哲学や等身大の姿が魅力的。

遊園地に行こう！
真保裕一　著
閉園を免れ復活した遊園地で出火・脅迫事件が発生。凄腕上司の下、屈折した思いで働く男女らは、夢の世界を襲う犯人に熱意と勇気で立ち向かう。

吉井勇記念館だより

コンサート　馬頭琴の調べ

モンゴルの民族楽器である馬頭琴は、弦と弓に馬の毛を用いた楽器です。

世界的な馬頭琴奏者・美炎さんのコンサートを開催します。モンゴルの雄大な大草原を思い起こさせる音色が、猪野々の自然の中に響きます。

観覧は無料です。ぜひご来場ください。

【出演】
◆美炎（miho）
民族音楽の枠を超えてオリジナル曲を中心に演奏活動をしている。馬頭琴を国家1級演奏家チ・ブルグッドに師事。馬頭琴の人間国宝チ・ボラグに認められ、馬頭琴アンサンブルの最高峰、野馬アンサンブルの一員としてアジア各国で演奏。役所広司主演映画『13人の刺客』の音楽や、セガの『THE WORLD OF THREE KINGDOMS』のゲーム音楽に馬頭琴で参加。NHK交響楽団の弦楽器奏者とも数多く共演するなど、クラシックやポピュラー、世界の民族音楽等、ジャンルを超えて活躍している。

◆竹井美子
武蔵野音楽大学音楽学部器楽科卒業。クラシックからポピュラーまで広い分野の伴奏を得意とし、作詞・編曲も手掛ける。

【日時】9月24日（土）14時開演
【場所】猪野々集会所（吉井勇記念館隣）
【無料送迎バス】※要予約
香美市役所本庁舎より、JR美良布駅経由
行き　12時30分発
　美良布駅12時50分
帰り　15時15分発

◆問い合わせ先　吉井勇記念館　☎58・2220